



学校だより

令和7年度11月号

文教大学附属小学校

<http://www.bunkyo.ac.jp/bkshogak/>



菊根分け、あとは自分の土で咲け

～菊香る晩秋に寄せて子どもたちへ～

校長 島野 歩

東門脇のキンモクセイが今年も見事な花を咲かせました。昇降口を出るとふわっと優しい香りに包まれます。子どもたちが小さな可愛い花々を両手に大事そうにもってきてくれました。香りを届けにきてくれたのです。

「ありがとう。とっても幸せ。」・・・心がほころんだ秋の日でした。



さて、秋も深まり、あちらこちらで菊の花を見かけるようになりました。学校の近所にも、菊をととてもきれいに育てていらっしゃるお家があり、先日、「きれいですね。これだけの大輪の菊を育てるって大変ですよ。」とお話をしていましたら、「菊を育てるのには大変手間がかかるんです。」とのお答えでした。

苗を植え、肥料や水を施し、日当りを考えるなど絶えず気を配ること。葉が茂り、茎が太くなってきて、早く花が咲いてくれるとうれしいのになあと思っていると台風季節。強風や豪雨に耐えるよう茎に支柱を添えたり覆いをかぶせたり。・・・だからこそ、そうして手間をかけた分、花が咲いたときの嬉しさは何ものにも代えがたい喜びがあるとおっしゃっていました。

キンモクセイが花ざかり



このお話を伺いながら、思い出した言葉があります。小説家：吉川英治の言葉。
「菊根分け あとは自分の土で咲け」・・・菊育てに例えて、子育てや親元から独立する子どもへの温かいメッセージが込められています。



菊根分け・・・親株から分かれた新しい芽を別の場所に植え替えること。これによって、親株も子株も元気に育ちます。

あとは自分の土で咲け・・・根分けをして独立させた後は自分の力で根を張り、きれいな花を咲かせなさいとの願いが込められています。

自分の力を信じていることができる子に育てていけるよう、しっかりとした学力と体力、気力を身に付けていけるよう、これからも教職員で力を尽くしてまいります。

文教バザー！「愛」にあふれる！

父母の会の三役さま・部長さまを中心に
 役員の皆様・保護者の皆様・同窓会の皆様
 ありがとうございました！



10月4日(土)文教バザーが開催されました。

保護者の皆様からご提供いただきました「愛にあふれた！」の品物たち！
 会場となった地下室、1階、講堂は、「愛にあふれたワンダーランド」と
 なりました。初の「たてわり班でのクイズ大会」も大盛り上がり！

「楽しい楽しい最高のバザーでした。」(児童のお便りノートの抜粋)

すばらしいバザーをご準備、開催して下さった父母の会の三役様・部長様はじめ
 役員の皆様、保護者の皆様、同窓会の皆様、本当にありがとうございました。



文教大学の阿野ゼミのみなさんと 英語であそぼう！ English Day！

1年
2年

9月25日(木)は、1年生2年生の
「English Day」でした。

文教大学の阿野幸一先生、そして阿野ゼミの
みなさんが、この日のために
さまざまな英語のアクティビティを考えてくださり、
それはそれはスペシャルな1日となりました。
飛び交う言語は、英語のみ。言葉では表現しきれ
ないところはジェスチャーも交えて、おもいっきり
英語を楽しむ1日となりました。



本校独自の「English Day」！
まだ耳と心の柔らかい1年生2年生だからこそ
楽しみながら、英語で遊ぼう！という企画です。

自己紹介も会話もゲームもすべて英語！
とにかく話してみる！



阿野幸一先生、阿野ゼミの学生のみなさん、
素敵な時間をありがとうございました！

「ミツバチが私たちの生活を支えている！」

BEE SCHOOL ~生態系におけるミツバチの重要性を学ぶ！

10月10日(金)銀座ミツバチプロジェクト(銀ぱち)と GUERLAIN(ゲラン)の方々
がご来校され本校3年生において「BEE SCHOOL」を開催してくださいました。
「ミツバチが私たちの生活を支えている？」目からウロコのお話と体験がいっぱい！
あらためて、ミツバチが私たち人間社会にもたらしてくれる有益な側面に
生活や価値観を見直すきっかけをいただきました。

3年生子どもたちの感想

- ビースクールをして、ミツバチが大好きになりました。とてもかわいいです。
- ミツバチのオスの顔が動物の顔に似ていて、とてもかわいかったです。
- 5月にとれたはちみつと7月にとれたはちみつで、味が濃いものと薄いものがあったふしぎでした。5月のはちみつの方があまくておいしかったです。
- 五感を使ってのワークショップ、どれもとても楽しかったです！ミツバチのことがよくわかりました。
- ミツバチにも、いろいろな役割があるのだと知りました。
- 巣箱の中には、約2000匹のミツバチがいました。ハチミツを食べているミツバチ、世話をしているミツバチ、そうじをしているミツバチがいました。
- 今までミツバチは人をさしたりする怖いものだと思っていたけどぜんぜんちがいました。僕たちがおいしいくだものや野菜をたべられるのも、ミツバチのおかげだとわかりました。ミツバチにありがとうという気持ちです。

BEE SCHOOL

目的

- 生態系におけるミツバチの重要性への理解
- ミツバチ保護へのアクション

内容

- 講義:ミツバチの生態とはたらき
- ワークショップ:
 - ①巣箱の観察
 - ②ミツバチの産物
 - ③標本箱の観察

修了式

- 修了証:ディプロマ授与
- 子どもたちの感想の発表
- ふりかえり



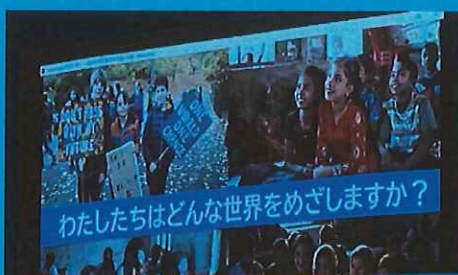
「世界の今をユニセフから学ぶ」

～4年生が「世界の子どもたちの今」について学びました！～

「世界の今をユニセフから学ぶ」プロジェクトで願うこと

10月9日、ユニセフから金子先生をお招きし、「世界の今を生きる子どもたち」のお話をうかがいました。学校も行けず、一日かけて「生きるための水」を運ぶ仕事をしている子どもたち。食べるものが手に入らず、やせ細り生きていくことが困難な子どもたち。世界の今の「現実」に、子どもたちはただただ衝撃でスクリーンを見つめていました。この現実を目を背けることなく、自分のできることを考えるきっかけとなったことを信じています。

貧困や飢餓、紛争・・・世界には、今この瞬間も、命と健やかな成長を脅かされている子どもたちがたくさんいます。国連機関ユニセフから、「世界の子どもたちの今」を学ぶことによって、世界の課題を「ひとつごと」ではなく、「わたくしごと」として捉え、自分たちにできることは何かを考え、アクションを起こしていける人材に・・・と願っています。



子どもたちは「持続可能な社会の創り手」



- 教育を受けていない子ども、権利を握れていない子どもがいて衝撃でした。そんな子どもたちがいない世界をみんなで作っていききたいです。
- 年齢が僕と近い子どもたちが、家族のために働いたりお腹いっぱいご飯を食べられなかったり、安心して寝られなかったりという話を聞いて、自分はとても贅沢をしていると思いました。好きな時にお水が飲めてエアコンの効いた部屋で寝られるのは当たり前ではなくて平和で大人に守ってもらえているからだわかりました。今の僕にできることは、水や食べ物を無駄遣いしないこと、もっと世界のことをよく知ること、人に優しくすること、大人になっても今日の気持ちを忘れないことが大切だと思いました。

中学受験 時事問題対策講座



社会で起こっている出来事に対して興味関心を持ち
自分事として考える習慣をつけていくこと！

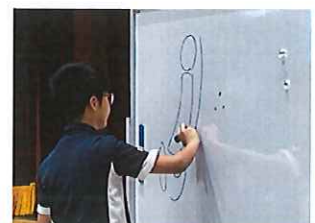
早川明夫先生(文教大学地域連携センター講師)にご来校いただき、中学受験時事問題対策講座を開催いたしました。(早川先生は、ジュニアアエア「中学受験2025時事ニュース」にも、アドバイザーとして登場していらっしゃいます。)会場となった本校講堂は、早川先生のととても分かりやすい解説とともに、どもたち、保護者の皆様の熱気に包まれました。

- 「はてな?」「なぜ?」「どうして?」を念頭に教科書や本を読むこと!
- 耳にした情報、目にした情報は、必ず自分で調べて確認しておくこと!
- 知らないことがあったら、すぐにメモする習慣をつける!
(メモをする習慣のある人となない人では、探究のチカラに差がでる)
- 身近なもの、あたりまえと言われていることにも疑問をもつ!

子どもたちの感想から

◆楽しかったです。今まで時事問題っていうと難しく感じていましたが、2時間があつという間に感じるくらい時事問題について考えることを楽しめました。これからは、もっとニュースや新聞を積極的に見ようと思いました。

◆今まで知識としてしか感じていなかった出来事が、理由や歴史のつながりを知ることによって、もっと深くわかりたいと感じました。世界はつながっているし、どこかの国で起こっていることは、その国だけの問題ではないこともよくわかりました。時事問題への捉え方が変わりました。



11月の行事予定



| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|--------------------|------------|----------------|------------------------|---------------------|----------------|----------------------|
| | | | | | | 1 休業日 |
| 2 | 3 文化の日 | 4 | 5 入試準備のため B時程4校時 | 6(児童お休み) 第1回入学考査 | 7 第2回漢字検定 | 8 |
| 9 | 10 避難訓練 | 11 6年社会科見学 | 12 第2回願書受付開始 | 13 第2回 面接開始 | 14 2年 郵便局見学 | 15 6年入試説明会 |
| 16 | 17 | 18 茶道教室事前指導 | 19 | 20 | 21 | 22(児童お休み) 第2回入学考査 |
| 23 勤労感謝の日 30 | 24 振替休日 | 25 | 26 ← | 27 茶道教室 → | 28 第1回入学説明会 | 29 休業日 |

11月の生活目標

重点目標 <文教っ子八ヶ条 第六条 提出物、宿題について、ちゃんとやれること>

◎ 強いからだをつくろう

◎ 整理整とんをしよう

- ・手洗いうがいをする。・自分の持ち物を整理・整とんする。
- ・元気よくマラソンをする。

◎ スポーツ・運動の秋です。いい汗、流していますか。 <文責：教頭田中 宏一>

春と秋は体を動かすには、とてもいい時期です。この時期に、しっかり体を動かしている人は、春であれば夏バテにならず、秋であれば冬に風邪を引いていないように感じます。

今年は、昨年より少し早く、寒い朝が続くようになりましたが、これから、さらに寒くなってから慌てて体を動かしても遅く、『強いからだはつくれない。』ということになります。11月に運動をするくせを付けて、寒さに負けない気持ちをもつことは、これからの冬に向かって行くことが、とても大切なことなのです。そして楽しみながら運動をすることで『強いからだ』が、いつの間にかできていくものだと思います。

『強いからだをつくろう』という目標ですが、『強いからだ』は取扱説明書を見て作るものではありません。生活の一部に運動があり、くせ付けされていて、気が付けば風邪をひかず、けがをしていない『強いからだ』になっているといいですね。

もちろん、「汗をかいたら、タオルでしっかり拭く」「外から戻ったら手洗いうがいをきちんとする」こともとても大切です。

私、田中も10月26日に7年ぶりのフルマラソンとなる、横浜マラソンに参加してきました。雨の中5時間かかりましたが、とても楽しい5時間でした。

子どもたちも楽しんで体を動かして、強いからだをつくってほしいと、願っています。



車での送迎時の停車位置につきましてのお願い

毎日、車での送迎時の停車位置につきましては、ご協力いただきありがとうございます。重ねてのお願いになりますが、丁字路近くや玄関の前は、出入りされる方もいらっしゃいます。朝の時間は停車も避けていただきますようお願い申し上げます。